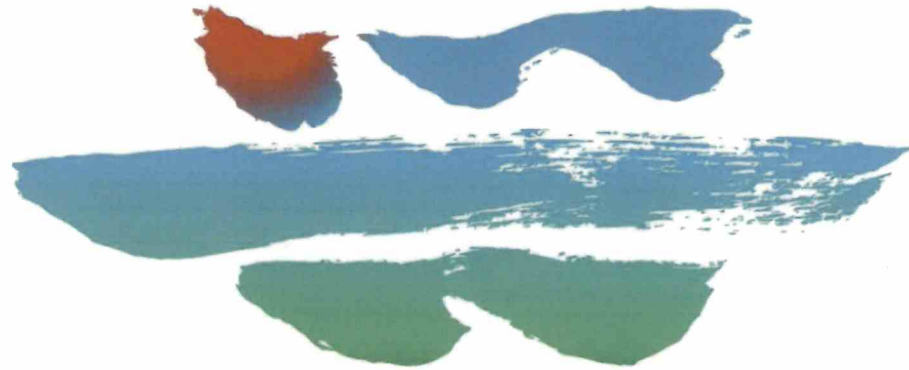


# 興安盟投資誘致ガイド



中国・興安盟





# 山と、水と、興安盟と結ぶ

(2024年)







## 目次 CONTENTS

### P02 興安盟概要

### P03 供給側

- (一) 要素 ----- 04
- (二) 搭載能力----- 09
- (三) 政策 ----- 14

### P21 需要側

- (一) 農牧産業チェーン----- 23
- (二) 文化観光産業チェーン----- 32
- (三) 清潔エネルギー産業チェーン ----- 34
- (四) 現代設備産業チェーン ----- 38
- (五) 医薬産業チェーン----- 40
- (六) その他重点企業 ----- 41



## 興安盟概要

### OVERVIEW OF XING'AN LEAGUE

興安盟は内モンゴル自治区北東部に位置し、大興安嶺から松嫩平原への移行帯に跨っています。北東部と南東部はそれぞれ黒龍江省・吉林省と隣接し、北西部はモンゴル国と国境を接し、中蒙アルシャン＝スンベル国際口岸（通年開放）を有しています。総面積6万平方キロメートルの国土のうち、1/3が草原、1/3が森林、1/3が耕地・自然保護区・建設用地で構成され、大気環境優良日率97%、水資源総量50億立方メートルを誇ります。国家生態文明建設モデル盟、「緑の山と清らかな水は金山銀山」実践革新基地に指定され、国家重要グリーン農畜産品生産加工基地、世界有数の「トウモロコシ黄金栽培帯」「寒冷地水稻適地」「最適肉牛飼育帯」として認知されています。

戸籍人口161万8900人、常住人口139万6000人を擁し、2市（ウランホト市、アルシャン市）、3旗（ホルチン前旗、ホルチン中旗、ジャライト旗）、1県（トクセン県）を管轄。盟行政公署はウランホト市に所在します。

交通網は充実しており、ウランホトとアルシャンに2つの民間空港、4つの通用空港を有し、内モンゴル自治区で初めて全盟域に通用空港を整備。31の国内航空路線を開設し、東北三省を結ぶ高速道路が全線開通。道路総延長1万4000キロメートル、鉄道営業距離755キロメートルに達しています。





# 供 給 側





## 要素

### FACTOR OPPORTUNITIES

土壌は肥沃で清浄、多種のミネラルを含有し、有機物含有量3.5%以上、重金属汚染ゼロを特徴としています。国家重要グリーン農畜産品生産加工基地として、世界的に認められた「トウモロコシ黄金栽培ベルト」「寒冷地水稲最適地」「肉牛飼育最良地帯」の三冠を達成しています。



土地資源

農牧業資源

興安盟の耕地保有面積は2251万ムー（約150万ヘクタール）で、うち黒土地が約半数を占めます。管内6旗県市のうち5つが「国家産糧重要県」、さらに4つが「国家スーパー産糧県」に指定され、食糧総生産量は全国の1%を占めます。興安盟産米・雑穀・牛肉・羊肉は農産品地理的表示（GI）認定を受け、興安盟米は「2020年中国十大米地域ブランド」「中国美味しいごはんトップ10」に選ばれ、2020年全国冬季スポーツ大会の公式指定米となりました。さらに「内モンゴル優良米の郷」「中国草原生態米の都」の称号を獲得しています。

2023年の主要農産物実績：

穀物作付面積：1562.82万ムー（約104万ヘクタール） 総生産量：135.63億斤（約678.15万トン）

トウモロコシ：1169.02万ムー / 114.85億斤（574.25万トン） 水稲：91.93万ムー / 9.69億斤（48.45万トン）

小麦：10.64万ムー / 0.51億斤（2.55万トン） その他雑穀：37.63万ムー / 3.04億斤（15.2万トン）

大豆：220.48万ムー / 6.72億斤（33.6万トン） ジャガイモ：2.28万ムー / 0.24億斤（1.2万トン）

2023年畜産統計：

総飼養頭数：1290.1万頭

肉用牛：飼養155.1万頭 / 出荷48.2万頭 / 牛肉生産8.6万トン

乳牛：飼養25.3万頭（ホルスタイン種11.1万頭） / 生乳75.1万トン

羊：飼養1025.7万頭 / 出荷566.1万頭 / 羊肉9.8万トン

豚：飼養76.9万頭 / 出荷113.6万頭 / 豚肉9.7万トン

家禽：飼養598.7万羽 / 出荷2792万羽 / 鶏肉7.1万トン / 卵3.1万トン







新エネルギー資源

興安盟は再生可能エネルギー資源が極めて豊富で、風力・太陽光・水力・バイオマス資源の開発ポテンシャルが巨大であり、現在モンゴル東部地域におけるグリーン電力・水素・メタノール生産基地の建設を重点的に推進しています。試算によると、同地域の風力発電開発可能規模は800万kW、太陽光発電は1,100万kWで合計1,900万kWに達し、バイオマス資源の年間利用可能量は600万トンを超えます。風力資源に関しては、100メートル高度における年平均風速が5.6~8.5メートル/秒、年平均稼働時間3,000時間超、風力密度400W/m<sup>2</sup>を達成し、破壊的強風がなく風力分布が集中していることから、国際規格の風力クラスII区分に属し大規模開発に最適です。太陽エネルギーについては、年平均水平面日射量1,648kWh/m<sup>2</sup>、太陽光発電年平均稼働時間1,510時間超という数値から、太陽光資源較豊富地域に分類されます。バイオマス資源では、2023年にわら類収集量600万トン超、家畜飼養頭数1,290.14万頭を記録し、家畜排せつ物等の資源が豊富です。2023年時点で再生可能エネルギー設備容量は432万kW（総設備容量の63.1%を占める）に達し、現在建設中及び新規計画の設備容量は773万kWに上ります。電力インフラ面では、総設備容量684.2万kW（内訳：火力252.55万kW、風力312.12万kW、太陽光113.1万kW、水力2.43万kW、バイオマス4万kW）を有し、500kV変電所4基（送電線2,189km）と220kV変電所33基（送電線2,109km）を整備、さらに興安-ザルト及び右中-ザルトの2つの500kV超高压送電ルートを完備することで安定供給体制を構築しています。



興安盟は中温帯大陸性モンスーン気候に属し、立体的な気候特性が顕著で涼しく四季が明確に分かれています。年平均気温は-1.8℃（アルシャン）～7.1℃（バヤンホシュ）、最も寒冷な月は1月、最も暑い月は7月です。年平均降水量は320mm（ガオリーバン）～469mm（アルシャン）の範囲に分布し、日照時間は2670時間（アルシャン）～2984時間（バヤンホシュ）と豊富で、空間的には北西から南東に向かって次第に増加する分布特性を示し、中国有数の日照豊富地域に数えられます。年平均風速は2.3m/s（アルシャン）～4.0m/s（バヤンホシュ）で、春季に最大風速を記録する一方、7~8月は風力が最小となる気候特性を有し、バイオ医薬品製造やクラウドコンピューティング産業（冷却エネルギー需要低減に適した環境）の立地に有利な条件を備えています。

気候資源





# 旅行資源

興安盟は類い稀な観光資源を有し、緑の山脈・清冽な河川・広大な森林・草原・湿地・氷雪景観に加え、大規模な火山溶岩地形が広がる北疆の輝く宝石です。A級指定観光地38ヶ所（内訳：5A級1ヶ所、4A級4ヶ所）を擁し、各旗縣市が独自の魅力を発揮。「革命の赤都」ウランホト市、「森林と聖泉の郷」アルシャン市、「霊峰と希少鳥類の棲家」ジャライト旗、「ホンガイ草原」ホルチン前旗、「春州古城」トゥクチュアン県、「馬文化の里」ホルチン中旗の6地域が多様性を競い合います。特にアルシャン市は内モンゴル自治区唯一の国家級観光リゾートに指定され、地熱資源を活用した温泉保養地として国際的評価を得ています。







興安盟及び周辺地域は大興安嶺非鉄金属重点鉱床形成帯に位置し、国家16重点探鉱地区の第5位に指定されました。鉛・亜鉛・銀・モリブデンなどの多金属鉱床、石炭・ウランなどのエネルギー鉱物、銅・鉄などの非鉄金属鉱物が豊富に埋蔵され、特に大規模鉛亜鉛多金属鉱床2ヶ所及び超大型鉛亜鉛鉱床1ヶ所が確認され、開発ポテンシャルが極めて高いです。同地域はエルグナ地塊と大興安嶺地向斜褶曲系の交錯部に位置し、古アジア鉱床域と環西太平洋鉱床域の重複エリアという地質学的優位性を有し、鉄・鉛・亜鉛・モリブデン・銅・金・銀などが多点濃集分布を形成します。2025年に設立された大興安嶺鉱業科学研究所は、火山岩地域や森林被覆域の探査技術革新を通じ、持続可能なグリーンマイニング開発モデルの構築を推進中です。



## 矿产资源

突泉県の蛇紋岩（マグネサイト鉱）の埋蔵量は14億トン、品位40%で、400万トンの採掘権が既に認可されています。分布区域は同県太平郷の牛亡牛海鉱区から中旗（ちゅうき）の境界地域に至る範囲です。



# 水資源

興安盟は水資源が豊富で、内モンゴル自治区内では第2位を占めています。全盟の水資源総量は50億立方メートルに達します。現在、全盟には21基のダムがあり、うち、大型ダムが2基、中型ダムが8基、小型ダムが11基となっており、総貯水容量は18.63億立方メートルです。また、35箇所の湖を有し、総面積は70.14平方キロメートルに及び、うち水面積が1平方キロメートルを超える湖は14箇所あります。さらに、流域面積が50平方キロメートルを超える河川は315本が存在しています。



## 興安盟漁業水域面積利用統計

地区名	利用可能(ヘクタール)					利用済み(ヘクタール)			
	合計	池	湖	水倉	河	合計	養殖面積	漁獲面積	葦面積
合計	38540	514	13867	12945	11214	34949	18249	13100	3600
ウランホト市	188	25			163	125	25	100	
アルシャン市	18807		667		1140	1230	190	1040	
ジャレット旗	13461	220	3200	3400	6641	13320	6020	6500	800
ホルチン右翼前旗	6547	97		5230	1220	6327	5327	1000	
突泉県	6587	72	2000	2515	2000	5287	3987	500	800
ホルチン右翼中旗	9950	100	8000	1800	50	8660	2700	3960	2000





二

# 搭載能力

## CARRYING OPPORTUNITIES

### 興安盟各工業園區統計

分布		企画面積(ムー) 注：1ヘクタール=15ムー	利用済み (ムー) 注：1ヘクタール=15ムー	利用可能 (ムー) 注：1ヘクタール=15ムー
興安盟経済 技術開発区	ハイテク産業パーク	38400	27200	11200
	ウランホト緑産業パーク	11010	6817	1800
	ホルチン右翼前旗産業パーク	18510	10125	8385
	ジャレット旗産業パーク	7395	5895	1500
興安盟農畜産品物流パーク		8599	5532	1000
突泉県工業パーク		10560	9225	1335
ホルチン右翼中旗産業パーク		6780	3510	3270



## 興安盟各園區生産要素価格一覽

地区	価格要素	産業パーク	工業用地	工業用電	工業用水	産業パーク水供給	汚水処理	工業用熱	鉄道	人工	天然ガス	貯蔵能力	消防ステーション
			主要産業	(万元 / ムー) 注: 1ヘクタール=15ム	(元 / 度)	(元 / ト)	(元 / ト)	(元 / ト)	(元 / ㎡)	(元 / トンキロ)	(元 / 月)	(元 / m <sup>3</sup> )	万m <sup>3</sup>
興安盟経済技術開発区	興安盟ハイテク産業パーク	化工、新材料、装備製造	有土地2万ムー、単価は下記: 類1: 100665.66元 / ムー 類2: 86665.8元 / ムー 類3: 72665.94元 / ムー	・500kV変電所と220kV変電所が各1基 ・66kV変電所が2基 電力コスト: ◆グリーン電力直接供給: 0.38-0.4元/kWh (送電網使用料含む) ※中国国内最安水準 ◆非グリーン電力: 0.5元/kWh	給水能力は20万トン/日、総合単価は4元/トン	給能力/日1万トン 単価 1.1元/トン	汚水処理能力/日2万トン 単価 1.4元/トン	熱供給能力 1000万㎡ 単価 34元/㎡	年間輸送能力 1200万トン 鉄道インフラ: 地方鉄道: 20キロ 企業専用線: 路線・総延長 22.85キロ 運賃体系: 地方鉄道 325元/トンキロ 国有鉄道: -0.175元/トンキロ	最低 2800元 平均 3500元	2023年は2.5億m <sup>3</sup> を達成 (ウランホト市基準) パイプライン未導入時 (2025年以前): 3.95元/m <sup>3</sup> 以上 パイプライン導入後 (2025年予定): 3.2元/m <sup>3</sup> 以上 最終価格: 国家発展改革委員会 (NDRC) の諮問会で決定	624	一級消防署: 1箇所 企業二級消防署: 2箇所
	ウランホト緑産業パーク	農畜製品化工、バイオテク	即時着工可能な土地情報 用地面積: 124ムー 単価: 8万元/ムー	220kV変電所: 1基 66kV変電所: 2基 基本電気料金単価: 0.52元/kWh	供水能力は2万トン/日、総合単価は4.8元/トン	給能力/日1万トン 単価 2元/トン	汚水処理能力/日2万トン 単価 1.4元/トン	熱供給能力 50万㎡ 単価 34元/㎡	(地方鉄道なし)	最低 2800元 平均 3500元			
	ホルチン右翼前旗産業パーク	緑製品加工、ハイテク	現有土地2.1万ムー 単価は 8万元/ムー	66kV変電所が1基 最低電気単価0.53元/度	供水パイプ13.8キロ、総合単価は4元/トン	給能力/日1.5万トン 単価 1.2元/トン	汚水処理能力/日1.5万トン 単価 2.5元/トン	熱供給能力 300万㎡ 単価 34元/㎡	(地方鉄道なし)	平均3300元			
	ジャレット旗産業パーク	緑農畜製品加工、ハイテク	現有土地1000ムー、単価は 5.6万元/ムー	66kV変電所が1基 最低電気単価0.48-0.52元/度	供水能力は8000トン/日 総合単価は4元/トン	無中水回用	汚水処理能力/日1.5万トン 単価 1.2元/トン	熱供給能力 50万㎡ 単価 34元/㎡	(地方鉄道なし)	平均3300元	4.95元/m <sup>3</sup>	34万m <sup>3</sup>	専任消防隊: 1隊 消防用水鶴 (消火用給水塔): 2基
興安盟農畜製品物流園区	興安盟物流園区	運送、農畜製品加工、商業物流	土地 998 ムー、商業プロジェクト価格 72万元/ムー、倉庫項目 30 万元 / 亩	10 kv変電所が1基、工業・商業用単価 0.647元/度	水使用量は 1.11-2.37万m <sup>3</sup> /d、営業サービス業水単価 4.80元/トン	給能力/日1万トン 単価 1.1元/トン	(汚水処理装置なし)	単価 34元/㎡	方鉄道は7キロ、合計 11.7キロ 年間輸送能力 200万トン	最低 2800元 平均 3500元			
興安盟農畜製品開発区	突泉県工業パーク	農畜製品化工、装備製造	現有土地2000ムー 単価は 5-7万元/ムー	220 kv変電所が1基、66 kv変電所が1基、最低価格 0.49元/度	供水能力は1万トン/日 総合単価は5.3元/トン	中水回用システム: 未整備	汚水処理能力/日100トン 水処理所は未稼働 単価 1.2元/トン	単価 33.5元/㎡	(地方鉄道なし)	平均 3500元			
	ホルチン右翼中旗産業パーク	農畜製品化工、装備製造	現有土地6660ムー 単価は 4.3万元/ムー	66kV変電所が2基 最低価格 0.48元/度	企画中の供水工程水 総合単価は3元/トン	供給能力/日2万トン 単価1.5元/トン	汚水処理能力/日2万トン 単価 1.2元/トン	熱供給能力 は20万㎡、 単価 32.5元/㎡	年間輸送能力 200万トン、鉄道運送単価 0.15元/トンキロ	最低 2800元 平均 3500元			

注: 管内の主要工業団地における工業用地は、すべてインフラ整備済み (道路・上下水道・電力等の基盤設備完成状態) の「浄地」として、期間や賃貸料金を業種特性に応じて弾力的に調整できる「柔軟な 用地供給制度」を適用可能です。さらに、管轄内の全工業団地エリアにおいて、通信ネットワーク (5G含む) の完全カバーを実現しており、生産・物流システムのデジタル化基盤が整備されています。





## 国網内蒙古東部電力有限公司代理購電料金表

分類	電圧レベル	電力会社代理購電ユーザー電気料金単価 (元/kWh)	時間別電気使用単価 (元/kWh)									容 (需要) 量電気料金		
			代理購入単価	送配電網線損電気料金 (元/kWh)	電度送配電料金	システム運営費減価償却	政府性基金及び付加	ピーク	使用集中時間帯	平時	谷間	最大需要 (元/kv・月)	変圧器容量 (元/kvA・月)	
工業・商業	一般工業・商業	1 kv以下	0.717864	0.280661	0.021077	0.3732	0.020501	0.022425	1.240952	1.044794	0.717864	0.390933		
		1-10 kv	0.680764			0.3361	0.020501	0.022425	1.174172	0.989144	0.680764	0.372383		
		35 kv	0.595064			0.2504	0.020501	0.022425	1.019912	0.860594	0.595064	0.329533		
	大型工業	1-10 kv	0.492964			0.1483	0.020501	0.022425	0.836132	0.707444	0.492964	0.278483	32.8	20.5
		35 kv	0.485964			0.1413	0.020501	0.022425	0.823532	0.696944	0.485964	0.274983	32.8	20.5
		110 kv	0.446564			0.1019	0.020501	0.022425	0.752612	0.637844	0.446564	0.255283	31.2	19.5
		220 kv及びそれ以上	0.423564			0.0789	0.020501	0.022425	0.711212	0.603344	0.423564	0.243783	31.2	19.5

注：興安盟の産業用電力は、国家電網内モンゴル東部電力有限公司による代理購電が適用され、電気料金表は毎月更新されます。最新の料金は、国家電網 95598 インテリジェントポータルサイト (<https://www.95598.cn/osgweb/ipElectrovalenceStandard>) で随時確認可能です。



## 興安盟農業用電気料金一覧

電圧レベル	電気料金(元 / kwh)		
	未分時電価	分時電価	
1 kv以下	0.386	ピーク	0.578438
		谷間	0.193563
1-10 kv	0.381	ピーク	0.570938
		谷間	0.191063
35-66 kv	0.367	ピーク	0.549938
		谷間	0.184063



## 興安盟住民生活用電気料金一覧

分類	電圧レベル	ランク分け	電気使用量 (kwh / 月)	電気単価 (元 / kwh)		
				未分時	分時	
単独メーター	1 kv以下	第1ランク	0-170 (込)	0.495	ピーク	0.740288
					谷間	0.249713
		第2ランク	170-260 (込)	0.545	—	
	第3ランク	260 以上	0.795	—		
	1-10 kv	第1ランク	0-170 (込)	0.485	ピーク	0.725288
					谷間	0.244713
		第2ランク	170-260 (込)	0.535	—	
	第3ランク	260 以上	0.785	—		
共同メーター	1 kv		0.507	—		
	1-10 kv		0.497	—		





三

## 政策 POLICY OPPORTUNITIES

興安盟は、国家の西部大開発、東北振興、沿辺開放に加え、少数民族居住地域や集中連片特別困窮地域の急速な発展を支援するなど、数多くの「国」字級政策を享受しています<sup>6</sup>。さらに、国家部局による支援、省級指導者との連携、自治区庁局の定点支援などの特別な支援を受け、たばこやエネルギー消費指標などに対し、国家による特別な配慮がなされています。一方、興安盟委員会と行署は、民营经济の発展を支援し、イノベーションと起業を奨励する一連の的を絞った高付加価値な配套政策を相次いで制定。これにより、企業の制度的取引コストを効果的に低減させ、市場主体の発展活力を引き出しています。





## 興安盟の優遇政策一覧

政策類	政策名	重要内容
国家級	『内モンゴル自治区の高品質発展を推進し、中国式現代化の新たな章を力強く書き上げるための国务院意見』（国発〔2023〕16号）	興安盟には「兩区、三路、一工程、一メカニズム」など7つの重点事項・重大プロジェクトが『意見書』に組み込まれています。（兩区：アルシャン国立観光リゾート区、興安盟現代畜産試験区。三路：ウランホト～アルシャン鉄道、アルシャン～ハイラル鉄道、国道331号線改修〔アルシャン～ドラル区間49km〕。一工程：引綽濟遼第二期工事。一メカニズム：生態系製品の価値実現メカニズムの模索）
国家級	『東北地区等旧工業基地の全面的振興に関する中共中央・国务院の若干の意見』	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特色ある資源の優位性を十分に発揮し、中規模都市が農産物の高度加工・現代漢方薬・高性能繊維・高品質グラファイト深加工などの特徴的産業クラスターを育成・強化することを積極的に支援します。</li> <li>2. 雪氷・森林・草原・湖沼・湿地・国境地域・民俗文化などの自然・人文資源と独特な気候条件の優位性を積極的に活用し、観光・高齢者福祉・健康・文化スポーツ・レジャー産業を加速的に発展させ、東北地域を世界的に有名なエコレジャー観光目的地に築き上げます。</li> </ol>
国家級	『西部大開発企業所得税政策の継続に関する財政部・税務総局・国家発展改革委員会の公告』（財政部公告2020年第23号）	2021年1月1日から2030年12月31日まで、西部地区に設立された奨励類産業企業の法人税税率を15%に減免します。
国家級	『東北地区観光業発展計画』（文旅資源発〔2023〕35号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「三縦三横」観光回廊の構築。西縦チャンネル：漠河（モーホー）を起点に、加格達奇（ジャグダチ）・チチハル・扎蘭屯（ジャーラントウン）・大慶（ダーチン）・ウランホト・通遼（トンリャオ）・赤峰（チーフオン）を経てシリンホトに至る（支線：根河（ゲンホー）・ハイラル・アルシャン経由）。中横チャンネル：琿春（フンチュン）を起点に、延吉（ヤンジー）・吉林（チーリン）・長春・松原（ソンユワン）・白城（バイチェン）・ウランホトを経てアルシャンに至る。</li> <li>2. 「三圏兩帯」観光ブロックの形成。草原・森林観光コア圏：ウランホト-アルシャン-ハイラル-根河-漠河-加格達奇-チチハル-大慶-ウランホト。草原・森林観光商品を特色とし、道路ネットワークを整備し、空港・鉄道の整備水準を向上させ、観光接待施設の品質を高める。</li> <li>3. 国境開放観光ベルト：丹東（タンドン）-通化（トンホワ）-白山（バイシャン）-延辺（ヤンビェン）-牡丹江（ムーダンジャン）-鶏西（ジーシー）-双鴨山（シュアンヤージュン）-佳木斯（ジャームース）-鶴崗（ホーガン）-伊春（イーチュン）-黒河（ヘイヘ）-大興安嶺（ダーシンアンリン）-フルンボイル（フレンボイル）-シンアンリーグ（興安盟）-シリンゴル（錫林郭勒）。国境観光・越境ドライブ観光を特色とし、国境観光景観道路を整備し、G331国際ドライブ観光ルートを形成。</li> <li>4. 観光都市の空間配置最適化。重点観光ハブ都市：ウランホト等のハブ都市を強化。主要客源地域との航空・鉄道輸送能力を強化し、主要観光目的地へのアクセス性を向上。</li> <li>5. 鉄道サービス水準の迅速な向上。観光列車のダイヤ最適化を推進。市場需要に応じ、アルシャン・柴河（ツァイヘ）等重要拠点への観光列車運行を促進。</li> <li>6. 高品質観光リゾート区の整備強化。シンアンリーグ（興安盟）アルシャン観光リゾート区等の質的向上とグレードアップを推進し、高品質リゾート区を建設。</li> <li>7. 観光レジャー都市の整備促進。シンアンリーグ等において都市観光レジャー機能を強化し、観光レジャー都市建設を推進。</li> <li>8. 健康と観光の融合発展推進。「温泉+医療」「温泉+健康養生」等の融合業態を発展させ、アルシャン周辺温泉リゾート産業集積区を形成。</li> </ol>





政策類	政策名	重要内容
自治区級	『内モンゴル自治区産業高品質発展促進のための2024年「安定を基盤に前進を求め、前進により安定を促す」政策リストに関する通知』（内政発〔2024〕6号）	<p>一、農牧業の近代化推進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳製品加工企業の高度加工発展を支援。新規建設または改拡張により、原製チーズ・乳清・ラクトフェリン等の高度加工プロジェクトを実施する企業に対し、設備投資総額の10%（上限5000万元）を補助。</li> <li>2. 農牧業の優位性ある特徴的産業クラスター構築を支援する特別資金を配分。乳業・トウモロコシの2つの兆元級産業クラスター、および肉牛・羊肉・ヒマワリ・カシミア・ジャガイモ・雑穀・小麦・野菜・飼料・大豆の10の百億元級産業クラスターを強化。</li> <li>3. 薬材の大規模栽培を支援。自治区特産薬材（道地薬材）・擬似野生栽培基地を育成。自治区認定の道地薬材栽培基地・擬似野生栽培基地には1件当たり50万元の一時報奨金を交付。</li> </ol> <p>二、新型工業化の発展促進</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 5億元以上投資で竣工した製造業重点サプライチェーンの「延伸・補完・強化」基盤プロジェクトに対し、実質貸付利息の30%（上限500万元）を利息補給。国家級・自治区級先進製造業クラスター新規認定企業にはそれぞれ1000万元・500万元を報奨。</li> <li>2. バイオ医薬品の研究開発・インキュベーションプラットフォーム構築を支援。企業の前年度研究開発投資強度及び増加分に応じ補助（企業年額上限500万元）。</li> <li>3. 大規模電力需要向けグリーン電力適用細則を策定。産業成長に顕著な貢献があり、年消費電力量50億kWh以上のプロジェクトに対し、「案件別協議」原則で高比率グリーン電力供給ソリューションを提供。</li> <li>4. 製造業企業が専門分野で「精密深耕」することを促進。専門分野の製品革新・品質向上・ブランド育成に注力する企業に対し、自治区認定「単項チャンピオン企業」には100万元、国家認定には200万元を報奨。</li> <li>5. 自治区認定の「革新的中小企業」「専門特化中小企業」「リトルジャイアント企業」に対し、それぞれ20万元・50万元・100万元の一時報奨金を交付。</li> </ol>
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府事務庁による農畜産品高度加工支援に関する若干措置の通知』（内政办发〔2024〕10号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存企業の育成強化</li> <li>2. 高度加工企業の積極誘致</li> <li>3. 加工技術高度化の促進</li> <li>4. 産業集積区への誘導</li> <li>5. 調理済み食品産業の振興</li> <li>6. コールドチェーン物流網整備</li> <li>7. マーケティング革新</li> <li>8. 金融支援体制強化</li> <li>9. 生産要素の安定確保</li> </ol>





政策類	政策名	重要内容
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府事務庁による水素エネルギー産業のさらなる高品質発展促進に関する通知』（内政办发〔2024〕24号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水素産業レイアウトの最適化。風力・太陽光資源、土地資源、水資源、送電網接続条件を総合的に考慮し、グリーン水素プロジェクトを合理的に配置。水素製造・貯蔵輸送・消費の各段階を統合し、工業産業レイアウトと連携強化。新エネ大基地における水素製造プロジェクトを支援し、再生可能エネルギー活用を促進。</li> <li>2. プロジェクト運営メカニズムの高度化。風力発電・太陽光発電と水素製造負荷の効率的連携を模索。風力タービン機種最適化、太陽光水素製造システム設計を改善し、大規模グリーン水素生産の技術基盤を構築。</li> <li>3. 水素エネルギー機器製造の拡大。「製造・貯蔵・輸送・充填」一体型の水素産業クラスターを形成：水電解装置・液体水素貯蔵設備・水素パイプライン・充填機器・水素ガスタービンの開発・応用。水素燃料電池およびコア部品、燃料電池車（FCV）の産業化推進。重点地域・トップ企業を対象に投資誘致を強化し、水素機器製造の規模拡大を加速。</li> <li>4. 水素パイプライン建設の推進。水素輸送パイプライン開発計画を策定。域内消費と「蒙水素外送（内モンゴル→域外）」ルートを整備。グリーン水素代替の徹底推進</li> <li>5. 「グリーン水素+工業」を深化：化学工業プロセス連携（グリーン水素ケミカル）、水素還元製鉄（グリーン水素冶金）、石油精製分野での水素活用（グリーン水素精製）、工業分野の脱炭素化とグリーントランスフォーメーションを主導。</li> <li>6. グリーン水素転換の徹底推進。「グリーン水素+転換」戦略を深化：グリーンメタノール・グリーンアンモニア・持続可能航空燃料（SAF）の製造。水素バリューチェーンを延伸し、「グリーン水素生産・利用拠点」を構築。バイオマス資源の安定供給管理を強化し、水素産業の持続的発展を支援。</li> </ol>
自治区級	『内モンゴル自治区デジタル経済高品質発展推進業務計画（2023-2025年）』（内政办发〔2023〕1号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 興安盟・シリンゴル盟・バヤンノール市・アラシャン盟における農畜産品加工産業のデジタル転換。ビッグデータ技術の活用：肉羊・肉牛・乳製品加工業において、生産プロセス最適化・品質管理高度化・サプライチェーン可視化を推進。</li> <li>2. 先進地域連携によるデジタル経済産業連合構築。三大経済圏との連携強化：京津冀（北京・天津・河北）：AI・クラウドコンピューティング分野で技術交流、長江デルタ（上海・江蘇・浙江）：電子商取引・金融テック分野のノウハウ導入、珠江デルタ（広東・深セン）：スマート製造・IoT技術連携</li> </ol>
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府事務庁による酪農産業の高品質発展推進に関する複数施策の通知』（内政办发〔2023〕58号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「飼料基盤」強化によるコスト削減</li> <li>2. 「種畜自給」能力の飛躍的向上</li> <li>3. 「生乳供給」安定化システム構築</li> <li>4. 加工技術高度化戦略</li> <li>5. ブランド国際化推進</li> <li>6. 消費拡大キャンペーン</li> <li>7. 産学連携イノベーション</li> <li>8. 品質管理デジタル化</li> <li>8. 政策実行体制整備</li> </ol>



政策類	政策名	重要内容
自治区級	『内モンゴル自治区新エネルギー倍増行動実施方案』（内政办发〔2023〕69号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新エネルギー応用シナリオの拡充。電源・送電網・負荷・蓄電の統合、火力発電の柔軟性改造、風力・太陽光による水素製造統合、石炭自備発電所の再生可能エネルギー代替、工業団地のグリーン電力供給、全量自家消費型系統連系の6種類の市場連系新エネルギープロジェクトを優先支援し、新たな市場連系プロジェクトの開発モデルを積極的に探索する。</li> <li>2. 通遼市と興安盟の地域連携強化。通遼市ホルンホル地区のアルミ電解産業発展を支援するため、通遼市と興安盟の地域協力を展開する。</li> <li>3. モンゴル東部送電網の超高压プラットフォーム構築。モンゴル東部電力網は、新設・建設中・計画中の新エネルギー発電所、産業移転モデル区重点プロジェクト、揚水発電所、調整用火力発電ユニットの送電需要を統合し、超高压プラットフォーム型送電網の構築に注力する。</li> <li>4. 揚水発電プロジェクトの国家計画編入推進。フフホト市、興安盟、通遼市、シリンドル盟、ウランチャブ市、バヤンノール市などにおける約20ヶ所の揚水発電所プロジェクトを国家計画に早期に組み入れる。</li> <li>5. 風力産業チェーンの拡充・強化。延鏈・補鏈プロジェクトを実施し、設計・研究開発・製造・人材育成・サービスを一体化したグリーンスマート風力設備製造産業体系を構築し、「風車製造-関連部品-設備保守-風力発電基地」の産業チェーンを形成する。</li> <li>6. 太陽光産業クラスターの推進。シリコン材料の先行優位性を基盤に、太陽光発電全産業チェーンのクラスター化を促進。先進的な結晶シリコン材料技術の研究開発・応用を継続的に支援し、シリコン材料から下流のウェハー・太陽電池・モジュールへの展開を推進する。</li> <li>7. 新エネルギー市場取引の活性化。風力・太陽光などの新エネルギーを市場取引に参画させ、大規模かつ高比率の消費を実現し、グリーンエネルギーの急速な発展を促す。</li> <li>8. 「両高」プロジェクトのグリーン電力代替政策策定。グリーン電力直接供給・取引などの方式により、高エネルギー消費産業の電力負荷に対するグリーン電力代替を実施し、「両高」企業のグリーン電力消費比率を引き上げるための政策措置を研究・発表する。</li> </ol>
自治区級	『内モンゴル自治区太陽光発電による砂漠化防止行動実施方案』（内政办发〔2023〕70号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホルチン・フンシャンダク砂漠周辺の未利用地開発。抗砂塵・高効率太陽光技術を採用し、連続した砂地エリアで大規模太陽光開発を推進。砂漠縁辺部の居住区では分散型太陽光開発を実施。</li> <li>2. 「四大砂漠」「三大砂地」送電網整備計画。大規模新エネルギー基地に必要な送電網プロジェクトを科学的に計画・配置。</li> <li>3. 太陽光砂漠対策と地域産業連携。砂漠対策太陽光プロジェクトと関連産業（灌木加工業・飼料加工業・漢方薬加工業）を連携推進。現地調達・現地消費モデルを構築し、グリーン電力需要企業を砂漠周辺に誘導。地域内グリーン電力消費率を向上。</li> </ol>
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府事務庁による新エネルギー吸収促進に関する複数施策の通知』（内政办发〔2023〕81号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存高エネルギー消費企業の新エネルギー導入。市場連系型新エネルギー消化・地域間連携等の政策枠組み下で、系統接続条件・電力流動要件を満たす既存高エネルギー消費企業は、電力会社と協議の上、「長短期連携」「地域特性活用」「自家消費最適化」を原則に、新エネルギー導入規模を計画配置する。</li> <li>2. 重大プロジェクト向け高比率グリーン電力供給。国家・自治区の産業・省エネルギー政策に合致し、工業経済成長への寄与が顕著で年間電力消費量50億kWh超の重要プロジェクトに対し、「個別案件対応」原則に基づき高比率グリーン電力供給ソリューションを策定する。</li> <li>3. 増分配電網の戦略的整備促進。電力会社と地方国有エネルギー投資企業が長期戦略的連携を締結し、増分配電網の共同建設・運営を推進する。</li> <li>4. 水素製造産業の新エネルギー連携拡大。新エネルギーを活用した水素製造及び下流産業チェーン（合成燃料・アンモニア生産等）を拡充し、限界費用優位性を活用した水素産業の急速な規模拡大を図る。</li> </ol>





政策類	政策名	重要内容
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府による製造業のハイエンド化・インテリジェント化・グリーン化発展促進に関する意見』（内政発〔2022〕6号）	<ol style="list-style-type: none"><li>1. トウモロコシ加工産業。フルンボイル（呼倫貝爾）・興安盟・通遼等の地域にトウモロコシ加工プロジェクトを重点配置し、「栽培→澱粉→澱粉誘導体→副産物総合利用」の産業チェーンを構築。</li><li>2. 原薬・化学薬品産業。原薬産業基盤を活用し、下流の製剤分野へ展開。ビタミン類をはじめ、スピノサド（殺虫剤）・動物用駆虫薬等のグリーン生物農薬・獣薬の品目拡充と規模拡大を推進。</li><li>3. 漢方薬（モンゴル薬）産業。地域特有の薬用資源を基盤に、「道地薬材→一次加工→飲片・処方顆粒→漢方・モンゴル薬製剤」の垂直統合型産業チェーンを形成し、薬材の完全地産地消を実現。</li></ol>
自治区級	『内モンゴル自治区人民政府事務庁による全区風力・太陽光新エネルギー産業の高品質発展推進に関する意見』（内政办发〔2022〕19号）	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 無石炭自家発電所の新規負荷対応工業団地。石炭火力自家発電設備が無く新規電力需要を有する工業団地において、低炭素（ゼロカーボン）エネルギー利用モデルを展開。全量自家消費型の新エネルギー設備を需要に応じて配置し、公衆送電網の受容容量を占有せず、新規電力需要を100%再生可能エネルギーで供給。</li><li>2. 水素エネルギーを融合。水素と新エネルギーの連携開発を推進し、交通・化学・冶金業界との有機的統合を促進。重点業界での応用とコア技術開発を突破口に、風力・太陽光を活用した水素製造一貫実証プロジェクトを適地で展開。</li><li>3. 多様なエネルギー貯蔵・調整能力強化。揚水発電・化学蓄電・空気蓄電・ガス火力・太陽熱発電所等の新規貯蔵/負荷調整能力を導入し、再生可能エネルギーの系統連系容量を多角的に拡大。</li><li>4. 分散型再生可能エネルギーの自律拡充。商業/工業施設の屋根・空き地を活用した分散型風力・太陽光発電を積極支援。全量自家消費を原則に、需要に応じた新エネルギー容量を配置。</li><li>5. 産業連携による循環型エネルギーシステム構築。地域内の大型風力・太陽光発電事業者と先端精密機器製造企業の深層連携を支援。風力/太陽光産業の「生産・供給・販売・消費」垂直統合を実現し、需要主導型電源開発とイノベーション駆動型産業チェーンの相互促進モデルを形成。</li></ol>
自治区級	『内モンゴル自治区新エネルギー装備製造業高品質発展実施方案（2021-2025年）』（内政办发〔2021〕72号）	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 風力発電機メーカーの戦略的育成。風力発電システム組立製造を適度に展開し、ブレード・発電機・増速機・ハブ・主軸・固定子/回転子・フランジ・ベアリング・制御システム等の中核部品製造を重点強化。域内調達能力の向上を図る。</li><li>2. 太陽光製造フルチェーン構築。太陽光材料産業の優位性を活用し、多結晶シリコン・単結晶シリコン企業が下流のセル・モジュール生産へ展開を促進。ソーラーガラス・バックシート・EVA封止材・パワーコンディショナー等の関連プロジェクトを積極導入し、太陽光製造の完全垂直統合型産業チェーンを形成。</li><li>3. 水素エネルギー設備製造の革新。豊富なエネルギー資源と水素応用シナリオを基盤に、水電解水素製造設備・工業副生水素精製設備・水素貯蔵/輸送設備・水素燃料電池等の製造技術革新を加速。水素エネルギー機器製造分野で新たなブレイクスルーを達成。</li></ol>



政策類	政策名	重要内容
盟級	『興安盟工業經濟高品質發展支援に関する若干の政策』（興署字〔2022〕86号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 規格昇格企業支援。新たに規模以上工業企業に昇格した企業に対し、安定稼働1年以上で10万元、2年以上継続してさらに10万元の補助金を交付。</li> <li>2. 企業成長加速支援。国家統計局の直報調査対象として2暦年以上登録され、正常に操業を継続する規模以上工業企業において：年間売上高1億元超かつ増速15%超：30万元補助。年間売上高5億元超かつ増速15%超：60万元補助。年間売上高10億元超かつ増速15%超：100万元補助。設備更新・高度化支援。</li> <li>3. 5,000万元以上の設備更新・新製品開発投資に対し、実投資額の10%（上限100万元）を補助。スマート工場・デジタル化ワークショップ・自動化設備導入に対し、実投資額の10%（上限100万元）を補助。</li> <li>4. 省エネ・節水促進支援。年間500トン（標準炭換算）以上の省エネ達成プロジェクト：1トン当たり100元（上限100万元）。年間1万トン以上の節水達成プロジェクト：1トン当たり5元（上限100万元）。</li> <li>5. イノベーション推進支援。国家級/自治区級工業デザインセンター認定：50万元/30万元の研究開発補助。自治区認定「革新的中小企業」・「特化型優良企業」・「リトルジャイアント」：10万元/30万元/50万元の補助。</li> <li>6. グリーン製造モデル表彰。国家級グリーンファクトリー/製品/サプライチェーン/省エネ効率トップ企業認定：50万元。自治区級グリーンファクトリー/製品/サプライチェーン/節水モデル企業認定：20万元</li> </ol>
盟級	『興安盟重点産業チェーン「1+N」金融サービス工作方案』（興金連発〔2022〕7号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 金融サポート戦略。デジタル金融の推進による産業チェーン革新。デジタル金融を發展させ、重点産業サプライチェーンの新たな成長構造を構築。</li> <li>2. 金融要素の体系強化。金融要素の確保を整備し、重点産業サプライチェーン向け金融サービス体系の高度化を推進。</li> <li>3. 資本市場連携による資金調達拡充。資本市場との積極的連携により、産業チェーン向け資金調達ルートが多様化を図る。</li> <li>4. 金融サービス環境の最適化。金融ビジネス環境を改善し、重点産業サプライチェーンにおける金融サービスの質と効率を維持・向上。</li> <li>5. サプライチェーン金融の革新的展開。サプライチェーン金融の新たな道筋を模索し、産業チェーン上流・下流の事業主体への金融サポートを強化。</li> </ol>
盟級	『興安盟肉牛産業再構築行動实施方案（2022-2025年）』（興署办発〔2022〕8号）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高品質肉牛飼育規模の拡大</li> <li>2. 肉牛飼育融資利子補助の実施</li> <li>3. 飼料供給能力の強化</li> <li>4. 肉牛優良品種繁殖体系の整備</li> <li>5. 標準化・近代化飼養の普及促進</li> <li>6. 金融・保険サービスの最適化</li> </ol>



# 需 要 側





興安盟は産業構造の高度化を軸に、以下の重点領域を全力で推進：4大産業ブロック（現代型グリーン農牧業・クリーン・低炭素工業・エコ文化観光業・特色ある商業物流業）、5大産業クラスター（・乳製品製造・クリーンエネルギー・冶金・設備産業・新型化学工業・農畜産品加工）、7重点産業チェーン（農牧産業チェーン（トウモロコシ・稲・大豆・肉牛・肉羊・乳・雑穀豆・馬鈴薯・甜菜・菌類（野菜）・豚・馬・家禽・林果など14品目を含む）・文化観光産業チェーン・デジタル経済産業チェーン・クリーンエネルギー産業チェーン・現代設備産業チェーン・医薬品産業チェーン・ミネラルウォーター産業チェーン）。また、第一次産業強化：国家級現代畜産試験区を中核に、第二次産業拡大：新エネルギーを工業構造刷新の核として、第三次産業高度化：観光業を戦略的柱に位置付けます。総合目標はグリーン技術と地域特性を活かした現代産業体系を構築し、ビジネス環境を継続的に改善。地域全体を開放的な新たな経済プラットフォームとして再構築します。





# 一. 農牧産業チェーン

## 玉米産業の主要企業と招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	興安盟新聖達生物科技有限公司	年産2万トンのフルフラールおよび2万トンのバイオ炭粉	<p>興安盟は、トウモロコシの「全株産業チェーン」を拡大・強化することを指針とし、トウモロコシの精密加工を積極的に発展させ、トウモロコシの食用価値・飼料用価値・工業的価値を深く掘り下げ、重点的に以下の3大転換チェーンを育成・強化します：</p> <p>トウモロコシ加工、過腹転化（飼料を通じた二次加工）、栄養食（機能性食品開発）</p> <p>これにより、「縦方向のチェーン延伸（産業の垂直統合）」「横方向の連携強化（関連産業の連携）」「栽培・養殖・加工の循環（持続可能な資源利用）」を兼ね備えた多元複合型トウモロコシ産業クラスターを構築します。</p>	<p>2025年までに、興安盟全体のトウモロコシ作付面積を1000万畝前後で安定的に維持します。このうち、鮮食用・飼料用・加工専用トウモロコシの作付割合を40%以上に引き上げ、産業クラスターの総生産額を150億元以上に達するよう推進します。</p>
2	ジャレット旗恵豊農牧科技有限公司	年産32万トンの蒸気圧片トウモロコシ		
3	興安盟甜禾香食品有限公司	年加工1000万本のスイートコーン（甘味種トウモロコシ）		
4	内モンゴル北方食品有限公司	年産500万本の冷凍もちトウモロコシ		
5	ホルチン右翼前旗徳康飼料有限公司	年間18万トンのトウモロコシ飼料加工能力		
6	内モンゴル懿亩田貿易有限公司	年間500万本の生食用トウモロコシ加工能力		
7	ホルチン右翼前旗双源食品有限公司	年間400万本の生食用トウモロコシ加工能力		





## 生物基新材料産業の招商需要

興安盟は生物質資源が豊富です。大気：清浄で澄んだ空気を有し、優良な大気質日数比率は97%です。水資源：豊富かつ純粋な水資源を保有し、大小315本の河川を有します。水資源総量は50億立方メートル、水源水質無汚染達成率は100%です。土壌：肥沃で清浄な土壌を有し、耕地面積は2251万畝（うち黒土地が約半数を占める）を維持しています。世界が認める「トウモロコシ黄金栽培地帯」であり、食糧生産量は全国総生産量の1%を占めます。2023年実績：食糧作物作付面積：1562.82万畝、総生産量：135.63億斤、うちトウモロコシ作付面積：1169.02万畝、トウモロコシ生産量：114.85億斤、トウモロコシ稈総量：537.22万トン（うち回収可能量：480.77万トン）、周辺200km圏内の資源量：トウモロコシ作付面積：1500万畝、トウモロコシ生産量：150億斤、トウモロコシ稈総量：682.5万トン（うち回収可能量：621.75万トン）、稈の調達コスト：稈購入価格：10-20元/畝（40-80元/トン相当）、機械収集・梱包費：30元/トン、輸送費：相場変動（上限価格：50元/トン/50km以内）、総コスト（工場到着価格）：120-200元/トン

### 興安盟の産業発展基盤

バイオ基盤新材料産業の機会を捉えるため、清華大学・武漢大学・中国科学院プロセス工程研究所・中国人民大学等の研究機関と広範な連携を構築し、研究成果の実用化を推進しています。既存プロジェクト：元利化学：年産35万トン バイオ基盤コハク酸、年産5万トン バイオ基盤L-リンゴ酸、年産1万トン バイオ基盤1,3-プロパンジオール、年産9万トン バイオ基盤1,4-ブタンジオール、その他精密化学品、中広核集団：バイオマス有機肥料、新聖達バイオテクノロジー：年産2万トン フルフラール・2万トン バイオ炭粉、進行中プロジェクト：溪流佳禾：120万トン トウモロコシ転換、蒙佳：年産60万トン 燃料エタノール（協力パートナー募集中）。

招商方向：資源・政策・立地・産業基盤を活かし、市場ニーズと政策誘導に基づき、トウモロコシ全株資源の完全活用を目指します。

産業チェーン別募集分野：上流（原料加工）：トウモロコシ澱粉・稈・芯等の深加工企業。中流（中間製品）：1,3-プロパンジオール・エタノール・イソプロパノール・ソルビトール・3-ヒドロキシプロピオン酸・コハク酸・アジピン酸・ポリ乳酸・リシン・1,5-ペンタンジオール等の生産・研究開発。下流（応用製品）：バイオ基盤塗料・プラスチック・繊維・添加剤・その他バイオ製品の開発







## 水稻産業の重点企業と招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	龍鼎(内モンゴル)農業有限公司	年間米加工量 13万トン	興安盟は、コメの第1・第2・第3産業の融合発展を推進し、コメの生産、貯蔵、一次加工、精密加工、综合利用、販売、飲食、レジャー観光を一体化した現代農業産業システムを構築しています。	2025年までに、興安盟全体の稲作付面積を120万畝前後で安定的に維持し、単収を520キログラム前後で安定させ、粳穀生産量を60万トン以上に達するよう推進します。
2	興安盟草原三河有機農業開発有限公司	年間米生産量 3万トン		
3	ジャライト旗雨森農牧業有限責任公司	年間米加工量 10.8万トン		
4	内モンゴル・マラチン現代農業科技發展有限公司	年間米生産量 16万トン		
5	内モンゴル華貿食品有限公司	年間米加工量 5万トン		
6	ジャライト旗魏佳米業有限責任公司	年間米加工量 5万トン		
7	内モンゴル二龍屯有機農業有限責任公司	年間米加工量 4万トン		
8	内モンゴル蒙潤糧油購銷有限公司	年間稻加工可能量 6万トン		



## 大豆産業重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内蒙古蒙佳粮油工業集團有限公司	年間処理能力 20万トン大豆（菜種）		
2	内モンゴル科沁万佳食品有限公司	主要製品：豆板醬・複合調味料醬・醸造醬油・醸造酢・味噌 設計年産能力：6万トン	興安盟は「優質専用、増産による収益確保」という方針に基づき、優良油料産業ベルトを建設し、生産・加工・ブランドを一体化した興安盟産業クラスターを整備しています。	2025年までに、大豆作付け総面積を200万畝に拡大することを目標とします。全盟（行政区域）における優質専用大豆油料面積を100万畝に到達させ、標準化栽培基地面積を60万畝に拡充します。標準化生産技術の普及率を30%から60%に引き上げ、大豆優良品種の使用率を95%に向上させます。大豆生産の全工程における機械化率を90%、糧食作物と大豆の合理的輪作比率を70%に達成し、大豆加工転化率を20%以上とします。
3	内モンゴル北峰嶺糧油有限公司	年間加工可能量：大豆3万トン		





## 肉牛産業の重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内蒙古天牧臻肉業有限公司	年間牛肉生産量2.9万トン		
2	内蒙古華陽牛業科技集団有限公司	年間肉牛10万頭を屠殺し、牛肉2.5万トンを加工		
3	内蒙古綠豊泉農牧科技有限公司	年間牛肉8,000トン・羊用飼料20万トンを生産		
4	中禾恒瑞（内モンゴル）農牧業發展有限公司	肉牛飼育規模1万頭、年間肉牛出荷頭数4,000頭		
5	内蒙古大廟牛羊肉取引市場有限公司	2023年11月末時点における市場取引牛53.1万頭、羊250.7万頭、取引額74.8億元		

興安盟は肉牛産業化プロジェクトの実施を推進し、繁殖、飼育、取引、加工、販売を一体化した肉牛の完全な産業チェーンを構築し、肉牛産業を優位産業かつブランド産業として確立しています。高度加工転換、コールドチェーン物流・保管、域外販売拡大、ブランド運営・構築などの分野で重点的に協力を求め、産業チェーンを延伸させ、製品の付加価値を高めています。

2025年までに肉牛飼養頭数300万頭の達成、肥育能力50万頭突破、年間屠殺加工量30万頭の実現、全産業チェーンの生産額1000億元突破を目指します。



## 乳製品産業の重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内モンゴル興安伊利乳業有限責任公司	日産液状乳製品578トン 年産液状乳製品21万トン		
2	蒙牛乳業（ウランホト）有限責任公司	常温液状乳製品を主力とし、設計生産能力780トン/日、実質稼働487トン/日		
3	内モンゴル紅城乳業有限公司	生乳日処理量150トン以上、生乳年処理量約5.5万トン		
4	興安盟優然牧業有限責任公司	現飼育乳牛11,583頭	興安盟は、優質・高収量・安全・グリーン発展を目標とし、良種繁殖体系を整備し、乳牛飼育規模を拡大し、乳業の主力企業が牽引する役割を発揮させ、乳製品の品質と安全を確保しています。	2025年までに興安盟における優良品種繁殖体系整備、乳製品技術革新、乳製品設備製造及び包装材料、乳製品物流・販売などの産業チェーンが基本的に補完・改善され、優位性ある乳業クラスター構築が初期規模を形成。加工転換率を96%以上に維持し、乳製品加工生産額が40億元に到達、乳業全産業チェーンの生産額が400億元に達し、興安盟「乳業サブセンター」構築が初期成果を顕現。
5	中博農（興安盟）牧業有限公司	現飼育乳牛18,710頭		
6	中利（興安盟）牧業有限公司	現飼育乳牛14,000頭		
7	内モンゴル富源牧業（興安盟）有限責任公司	現飼育乳牛2,663頭		





## 豚製品産業の重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内モンゴルジャレット牧 原農牧有限公司	年飼養豚 26 万口、 うち：存欄 10 万口、 出欄 16 万口。		
3	ウランホト市厲祥食品 有限公司	年設計屠殺豚 13 万口、 実際年屠殺約 3 万口。		
4	ホルチン右翼中旗草原亜 泰肉類加工有限責任公司	年設計屠殺能力 10 万口	養殖基地の建設を強化し、 配套屠殺・深加工などの 上流・下流企業を整備し、 産業チェーン全体の 競争力を引き上げます。	2025 年までに、豚の存欄数が 200 万口に達し、飼養量が 400 万口に達する。精深加工を拡大し、 大型肉食品深加工主力企業を 我が盟に招致し、地元豚肉の深 加工におけるゼロ突破を実現し ます。
5	突泉県突泉鎮興泉肉聯廠	年設計屠殺能力 18 万口		
6	ホルチン前旗徳康農牧有限 公司	養殖豚 13 万口		



## 果物製品産業の重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内モンゴル興安盟可为食品有限公司	沙果ドライ・沙果スライス シリーズ製品 5000 トン	興安盟は地域別配置・規模化生産・産業化経営の発展理念に基づき、市場志向でサンゴ（沙果）・アング（山杏）・ブンカンボク（文冠果）・ゲンポウフウ（元宝楓）・チョウショウマツ（樟子松）・ハシバミ（榛子）など市場競争力の強い優良品種を選定し、政策誘導・資金支援・科学技術サービス・モデル事例の示範などの措置を講じ、特色ある経済林の迅速かつ健全な発展を推進しています。	2025 年末までに、内モンゴル興安盟の林果栽培面積は 370 万ムーに達します。 山杏の改接による大扁杏経済林：120 万ムー 木本油糧作物・文冠果：100 万ムー 元宝楓の種子採取基地：60 万ムー 樟子松への紅松接ぎ木：10 万ムー 木本油糧作物・ハシバミ基地：10 万ムー 沙果（シャージュオ）栽培面積：25 万ムー 生産量：5 億斤 生産額：5 億元
2	ホルチン右翼前旗恒佳果業有限公司	沙果汁 6000 トン、果実 販売量 1000 トン		
3	ホルチン右翼前旗金口味食品有限公司	沙果汁 5000 トン、沙果ド ライ 300 トン		
4	山東水発農業集団有限公司	沙果汁 3000 トン、沙果酢 飲料 10000 トン、沙果酵素 3000 トン		
5	内モンゴル宝潤紅酒有限公司	赤ワイン 4000 トン、蒸留 白酒 500 トン		
6	アルシャン森林工業有限公司	沙棘 900 トン		





## 興安盟「中国北方百万ムー多樹種木本油糧産業」招商需要

林草資源及び立地・気候条件に基づき、国家三北局は当盟が木本油料基地の重点建設を進めるよう提言し、興安盟を「中国北方多樹種木本油料モデル基地」に指定し、『「三北」防護林工程第六期計画』に組み入れ、当盟は全国8省区15ヶ所の開発基地の一つとなりました。中国北方百万ムー多樹種木本油料計画の総面積は300万ムーです。内訳は、木本油料ブンカンボク（文冠果）原料林100万ムー・アンズ改培接ぎ木経済林（山杏）120万ムー・ゲンポウフウ（元宝楓）種子採取基地60万ムー・木本油料ハシバミ（榛子）基地10万ムー・チョウショウマツ（樟子松）接ぎ木アカマツ10万ムーになります。

招商方向：一は木本油料優良品種育種基地・高規格モデル林・生態林・高収量林建設プロジェクト；二は木本油料製品一次加工・産学共同開発・バイオ医薬・健康食品等の全産業チェーン発展クラスター；三は木本油料林下特色漢方薬模擬野生栽培基地・林下漢方薬GMP加工・木本油料と漢方食品・健康食品産業開発基地；四は森林保養・エコツーリズム・健康介護プロジェクトの開発。





## 二. 文化観光産業チェーン

番号	重点企業 (観光スポット)	企業基本状況	招商方向	発展目標
1	アルシャン国家森林公園	<p>アルシャン国家森林公園は2000年2月22日に国家林業局の認可を経て設立され、2017年2月に国家AAAAA級観光地に昇格した13。内モンゴル自治区が全力を挙げて打ち立てた観光第一ブランドであり、アルシャン観光地区の中核をなす景勝地である。景勝地の観光資源は豊富に集積し、組み合わせの良さと満足度の高さを特徴とし、原始性・神秘性・多様性を兼ね備える。具体的には、原始森林・火山遺跡・温泉鉱泉・高山湿地・河川湖沼・峡谷奇峰・冬季スポーツ・民俗文化</p> <p>これら観光資源を基盤に、現在では以下の多機能サービス体系を形成している。観光・保養・レジャー・リゾート、フィットネス・娯楽・会議、科学調査・探検活動。</p>	<p>興安盟（シンアンメン）は、全域・全季節・全民衆・全業態・全要素を網羅する観光戦略に着眼し、高水準の計画立案により、世界レベルの観光リゾート地の建設に全力を挙げる。高規格の整備と高効率な管理を推進し、世界クラスの観光保養地の実現を目指します。</p>	<p>2025年までに、全盟の3A級以上観光地を15ヶ所に拡大させることを目指す。国家全域観光モデル区を3ヶ所、自治区級全域観光モデル区を5ヶ所創設。国家級・自治区級重点観光村を15ヶ所に発展。全盟の観光リゾート区総数を5ヶ所に。高星級ホテル（ハイエンド施設）を15ヶ所、高格付観光民宿を30ヶ所、星付き農村観光接待施設を60ヶ所整備。</p>
2	アルシャン市文化旅行 開発有限公司	<p>「観光＋文化」の深い融合を中核とし1[3]、アルシャン市の文化観光産業の高品質発展を牽引することを目標に、アルシャン国家級観光リゾート地の影響力と、同市の深い民族的・民俗的文化の蓄積、さらにアルシャン火山・温泉等の唯一無二の資源優位性を基盤として、「生態優先・グリーン発展」の理念を堅持し、以下の自治区・市重点文化観光プロジェクトを整備した：酸素豊富な森林浴道「オクシン森林浴道」、鹿の角湾温泉保養キャンプ地、ハラハ川ラフティング公園、年間観光客受け入れ数は35万人に達している。</p>		





番号	重点企業 (観光スポット)	企業基本状況	招商方向	発展目標
3	アルシャン海神聖泉療養有限責任公司	「アルシャン海神聖泉観光リゾート区」を創設・運営。同リゾートは鉱泉療養・観光・温泉入浴・レジャー・特色ある飲食を一体化した複合施設で、2003年に中国国家AAAA級観光名所に認定。年間観光客数12万人を記録。		
4	ウランホト市神駿湾観光発展有限責任公司	神駿湾エコ体験区は総面積50余万平方メートル。園内にサンシャインビーチ・遊覧船埠頭・親水遊戯エリアなどの施設を整備。同時収容人数1,500人、営業期間は5～10月、シーズン中の観光客数18.8万人。		2025年までに以下の目標を達成することを目指します： <ul style="list-style-type: none"> <li>・全盟（行政区域）の3A級以上観光地を15か所に拡大</li> <li>・国家全域観光モデル区を3か所、自治区級全域観光モデル区を5か所創設</li> <li>・国家級および自治区級の農村観光重点村を15か所に整備</li> <li>・全盟のリゾート地区総数を5か所に拡充</li> <li>・高星級ホテル（★★★★以上）を15施設、高級観光民泊を30施設、星級農村観光宿泊施設を60戸まで増加</li> </ul>
5	ウランモドウ歓楽草原リゾート有限責任公司	ウランモドウ草原観光区は2023年に観光客93,077人を集客、収入3,407,793.2元を達成。	興安盟（こうあんめい）は全域・全季節・全民・全業態・全要素観光戦略の発展に着眼し、高水準の計画を策定2、世界級観光リゾート地の建設に尽力する。高規格建設・高効率管理を実施、世界級観光リゾート地の構築を目指します。	
6	ホルチン中旗文化観光産業発展有限責任公司	ダイチンタラ五角楓観光区は総面積6,700ムー（約447ヘクタール）、15,000本の五角楓樹を保有。中国で最も原生態的・独創的・視覚的インパクトのある楓樹草原景観地。自然鑑賞区・美食レジャー区・遊牧キャンプ区・現代アート区の4機能区域で構成。トシェトウ親王府は総面積8万平方メートル（前庭広場4万平方メートル）、延床面積1.5万平方メートル。五進式四合院（5つの連続四合院）建築様式を有する。		



### 三. 清潔エネルギー産業チェーン

#### 風能の重点企業及び招商需要

番号	重点企業 (プロジェクト)	発電量	招商方向	発展目標
1	中広核 (中国広核集団) 内蒙古興安盟300万キロワット風力発電プロジェクト	701基の風力発電ユニット 年間発電量: 100億kWh超 (中国最大級陸上風力基地)	<p>「新エネルギー+水素エネルギー」「新エネルギー+設備製造」「新エネルギー+負極材料」「新エネルギー+マグネシウム製錬」「新エネルギー+高エネルギー消費産業移転」「新エネルギー+生態環境管理」の産業クラスターを構築し、内モンゴル東部地域にグリーン電力・グリーン水素・グリーンメタノール生産基地を建設します。</p>	<p>興安盟の豊富な風力・太陽光・バイオマス資源の優位性を活用し、新エネルギーの高品質な発展を全力で推進、「第14次五カ年計画」終了までに、新エネルギーを主体とする新型電力システムとクリーンエネルギー消費モデル基地を建設することを目指します。クリーンエネルギー経済の「乗算効果」を実現するための道筋として、「サプライチェーンの構築・拡張・補完・強化」を軸に、市場経済における資源配分の優位性を十分に発揮させ、関連産業プロジェクトの導入を促進し、多角的な措置を通じて地域経済の高品質な発展を図る。2025年までに、新エネルギー設備容量は1000万キロワットを超える見込み。</p>
2	興安盟金朔風力発電有限公司	容量: 6万kW 年間約1.8億kWh		
3	ウランホト市金風慶源新能源有限公司	年間発電量: 5.4億kWh		
4	内モンゴル京能科右中風力発電有限責任公司	設備容量 4.95万kW		
5	大唐 (ホルチン中旗) 新能源有限公司	設備容量9.9万kW		





番号	重点企業 (プロジェクト)	発電量	招商方向	発展目標
6	華能ジャレット旗太陽光発電有限公司 ホルチン右翼中旗支社	設備容量：19.8万kW		
7	華能突泉新能源有限公司	年間発電量：8.115億kWh		
8	中国華能集团有限公司 (ホルチン右翼前旗)	総設備容量：20万kW	「新エネルギー＋水素エネルギー」「新エネルギー＋設備製造」「新エネルギー＋負極材料」「新エネルギー＋マグネシウム製錬」「新エネルギー＋高エネルギー消費産業移転」「新エネルギー＋生態修復」の複合型産業クラスターを形成し、内モンゴル東部地域におけるグリーン電力・グリーン水素・グリーンメタノール生産基地の建設を推進します。	興安盟が有する豊富な風力・太陽光・バイオマス資源の優位性を基盤とし、新エネルギーの高品質発展を全力で推進します。「第14次五カ年計画」終了までに、新エネルギーを中核とする新型電力システムとクリーンエネルギー消費モデル基地の構築を目指します。クリーンエネルギー経済の「相乗効果」実現に向け、「サプライチェーン構築・延伸・補完・強化」戦略を軸に、市場経済の資源配分効率を最大限活用し、関連産業プロジェクトの誘致を促進します。多角的施策により地域経済の高品質発展を実現。2025年までに、新エネルギー設備容量は1000万kWを突破する見込み。
9	内モンゴル能源発電投資集团有限公司 (ホルチン右翼前旗)	総設備容量：4.95万kW		
10	深能源集団株式会社 (ホルチン右翼前旗)	総設備容量：4.95万kW		



## 太陽光の重点企業及び招商方向

番号	重点企業 (プロジェクト)	発電量	招商方向	発展目標
1	ホルチン右翼中旗易天光伏電力科技有限公司	設備容量15 万kW		
2	突泉県欣盛太陽能發電有限公司	累計発電量は約394601. 03MWh		
3	華能ジャレット旗太陽能光伏發電有限公司	年間発電は 4014 万度		
4	内モンゴル錦聯科右新能源有限公司	年間発電は 4014 万度		
5	中国三峡新能源有限公司(科右前旗支社)	総設備容量6. 73 万kW		

「新エネルギー＋水素エネルギー」「新エネルギー＋設備製造」「新エネルギー＋負極材料」「新エネルギー＋マグネシウム製錬」「新エネルギー＋高エネルギー消費産業移転」「新エネルギー＋生態修復」の複合型産業クラスターを構築し、内モンゴル東部地域におけるグリーン電力・グリーン水素・グリーンメタノール生産基地を整備します。

風力・太陽光・バイオマス資源の優位性を活用し、新エネルギー産業の高品質発展を推進します。第14次五カ年計画（2021-2025）終了までに、新エネルギーを中核とする次世代電力システムとクリーンエネルギー消費モデル拠点の構築を目指します。サプライチェーン最適化（構築・拡張・補完・強化）を軸に、市場経済の資源配分メカニズムを最大限活用。関連産業プロジェクトを戦略的に誘致し、地域経済の質的向上を多角的に推進します。2025年までに新エネルギー設備容量を1000万kW（10GW）規模に拡大。





## バイオ資源の重点企業及び招商需要

番号	重点企業 (プロジェクト)	発電量	招商方向	発展目標
1	ジャレット旗永林バイオマス熱電有限公司	発電実績：年間2.1億kWh 熱供給能力：200万㎡		
2	中広核興安盟バイオエネルギー有限公司	複合微生物肥料：年1.8万トン 、生物有機肥料：年1万トン	「新エネルギー＋水素エネルギー」「新エネルギー＋設備製造」「新エネルギー＋負極材料」「新エネルギー＋マグネシウム製錬」「新エネルギー＋高エネルギー消費産業移転」「新エネルギー＋生態系修復」の複合型産業クラスターを構築し、内モンゴル東部地域におけるグリーン電力・グリーン水素・グリーンメタノール生産基地を整備します。	興安盟が有する豊富な風力・太陽光・バイオマス資源を基盤とし、新エネルギーの高品質な発展を全力で推進し、「第14次五カ年計画」の終了までに、新エネルギーを主体とする新型電力システムとクリーンエネルギー消納モデル基地の構築を目指します。クリーンエネルギー経済の「乗算効果」を実現する道筋として、「サプライチェーンの構築・拡張・補完・強化」を軸に、市場経済の資源配分優位性を最大限活用し、関連産業プロジェクトを体系的に導入し、多角的な措置を講じて地域経済の高品質発展を促進します。2025年までに、新エネルギー設備容量は1000万キロワットを超える見込みです。
3	内モンゴル億民生物科技有限公司	稲わら：年14万トン 家畜糞尿：年6万トン 微生物有機肥料：年20万トン		
4	内モンゴル希望蒙能能源環境科技有限公司	バイオガス発電設備： 総設備容量4.495万kW		



## 四. 現代設備産業チェーン

### 現代設備の重点企業及び招商需要

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	興安盟金風風電設備科技有限公司	年間50万kW～100万kW規模の風力発電機とブレード	関連部品生産企業を誘致し、風力発電設備製造・太陽光発電設備製造・新エネルギー自動車製造・水素エネルギー・蓄エネルギー設備製造等の産業チェーンを重点的に構築。新製品研究開発及び新技術産業応用を強化し、従来型製造業を高付加価値製造・インテリジェント製造・サービス型製造へと転換させます。	2025年までに、現代設備製造の年間生産値は約100億元に達成します。
2	東方電気風電（興安盟）有限公司	年間50万kW～80万kW規模の風力発電機とブレード		
3	興安盟大金重工有限公司	年間8万トンの鋼材加工能力（400基分の風力タワー製造に対応）		
4	興安盟天能重工有限公司	年間4万トンの鋼材加工能力（200基分の風力タワー製造に対応）		
5	中材科技（シリングル）風力発電ブレード有限公司 興安盟支社	年間ブレード生産量：320本		





番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
6	内モンゴル興美科技有限公司	年間1,500トンの高精度鋳造部品生産		
7	極鑄実業（内モンゴル）有限公司	ロボット本体：年間20,000セット 装備部品：年間2,000トン 産業用ロボット：年間10,000セット 高級工作機械設備：年間10,000トン（風力・原子力発電分野の精密部品含む）		
8	ウランホト市順源農牧機械製造有限公司	年間30,000台の多様な農機具生産	関連部品生産企業を誘致し、風力発電設備製造・太陽光発電設備製造・新エネルギー自動車製造・水素エネルギー・蓄エネルギー設備製造等の産業チェーンを重点的に構築。新製品の研究開発及び新技術の産業応用を強化し、従来型製造業を高付加価値製造・インテリジェント製造・サービス型製造へと転換させます。	2025年までに、現代設備製造の年間生産値は約100億元に達成します。
9	内モンゴル希沐節水灌溉設備有限公司	給水用ポリエチレン（PE）パイプ・水肥一体機：年間生産・加工能力 点滴灌溉チューブ：2.4億メートル 各種パイプ類：4,000トン		
10	内モンゴル宏達压铸有限公司	年間10,000トンの圧造部品生産		
11	興安盟アイロン風電科技發展有限公司	年間200セットの風力発電ブレード製造		



## 五. 医薬産業チェーン

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向	発展目標
1	内モンゴル白医製薬股份有限公司	薬剤最大生産能力： 5,400瓶/h	興安盟は道地薬材基地の建設を加速し、チェーン主導企業の発展拡大を推進、医薬ブランドを育成、産業チェーン・サプライチェーンの発展レベルを向上させ、中蒙製薬を主体とし、バイオ化学製薬を新たな成長極とする現代医薬産業システムを構築します。	2025年までに、中草药（漢方薬原料）の栽培面積を20万ムー以上で安定させます。
2	内モンゴルオタキ蒙薬股份有限公司	中・モンゴル成薬年間生産：2,000トン		
3	内モンゴル九禾農業科技發展有限公司	蒼術・赤芍・白鮮皮等：年間800トン 漢方薬種子：年間15トン		
4	内モンゴル遠東中薬物流有限公司	前処理加工能力：年間2,000トン 漢方薬保管量：年間20,000トン		
5	内モンゴル蒙奥薬業有限公司	漢方薬加工能力：年間800トン		





## その他重点企業

番号	重点企業	製品と生産能力	招商方向
1	新型加工	興安盟博源化学有限公司	合成アンモニア：30万トン/年、尿素：52万トン/年
2		興安盟ウラン泰安能源化工有限責任公司	合成アンモニア：135万トン/年、尿素：240万トン/年
3		内モンゴル森農生物科技有限公司	化学肥料：10,000トン/年
4	冶金装備	ウランホト鋼鉄有限責任公司	鋼材類：137万トン/年
5		内モンゴル京科珪業科技有限公司	工業用ケイ素：7,200トン/年
6		突泉県蓮花山鋳業有限責任公司	銅金属：1,500トン/年
7		興安盟通興珪業有限公司	金属ケイ素：12,000トン/年
8		興安エマ鋳業有限公司	鉛精鋳・亜鉛精鋳：生産能力30万トン/年
9	建築用材料製造	ウランホト紅城水泥有限責任公司	セメント：100万トン/年（主製品） ・52.5級普通ポルトランドセメント ・42.5級普通ポルトランドセメント ・32.5級R型ポルトランドセメント
10		内モンゴル天翊環保新材料有限責任公司	活性石灰：30万トン/年、水酸化カルシウム：5万トン/年

